

SAR Workshop 2009 プログラム



開催日 : 2009年9月25日 (金)

会場 : 東京大学生産技術研究所 Dw601 (D棟6階)

(地図 : <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>)

主催 : IEEE-GRS Japan Chapter

協賛 : 計測自動制御学会・リモートセンシング部会、電子情報通信学会 宇宙・航行エレクトロニクス研究会 (SANE)、日本写真測量学会、日本リモートセンシング学会、東北大学 東北アジア研究センター (CNEAS)、宇宙航空研究開発機構 (JAXA)、情報通信研究機構 (NICT)

参加費 : 無料

SAR技術がさまざまな分野で利用されてきております。SAR技術の基礎から応用までに関する一般講演をまとめたワークショップを開催いたします。

多数のご参加をお待ちいたします。

なお、講演会終了後、優秀発表論文に対して **GRS賞** (数件) を授与いたします。

GRS賞については、

http://www.ieee-jp.org/japancouncil/chapter/GRS-29/20081211_GRSprize.htm

をご参照ください。

特別講演

- ・ 林昌奎 (東京大学 生産技術研究所)
- ・ Dashi Darichapovsi (東北大学/ロシア科学アカデミーシベリア支部)
- ・ Ake Rosenqvistn (ALOS K&C Science Coordinator)

一般講演 7件 (15分 + 5分) = 2時間20分

特別講演 3件 (30分 + 10分) = 2時間

プログラム

13:00-13:20

1. 森林植生域における点散乱体の探知および特性とその応用

Coherent Scatterer in Forest Environment: Detection, Properties and Applications

入部紘一（東北大学環境科学研究科）、Konstantinos Papathanassiou(German Aerospace Center)、Irena Hajnsek(German Aerospace Center)、Pau Prats(German Aerospace Center)、佐藤源之（東北大学東北アジア研究センター）

13:20-13:40

2. 森林と表面散乱体を用いた L-band SAR のポラリメトリック校正方法

Model-based L-band polarimetric SAR calibration using forest and surface scatterer

島田政信(JAXA)

13:40-14:00

3. 熱帯林マッピングに対する JAXA/EORC の取り組み

Status of the JAXA/EORC Methodology for Land Cover Mapping in Tropical Rain Forest

N. Longépé、P. Rakwatin、磯口治、島田政信(JAXA)

14:00-14:20

4. 地上設置/携帯型 Lバンドフルポーラリメトリック散乱計の開発

渡邊学（東北大学）

14:20-14:40

5. 植生モデルの一般化とそれを用いた適応型成分分解手法

Generalization of Volume Scattering Model and Its Application

有井基文(三菱スペース・ソフトウェア(株))

14:40-15:00

6. NICT Xバンド航空機搭載 SAR の性能確認観測結果

Performance test of the NICT X-band airborne SAR

灘井章嗣、松岡建志、浦塚清峰、梅原俊彦、佐竹誠、小林達治（NICT）

15:00-15:20

7. ポラリメトリック SAR への PSO の適用

The Application of Particle Swarm Optimization (PSO) to Polarimetric Calibration of POLSAR

森山敏文（長崎大学）、大橋淳（長崎大学）

15:20-16:00

特別講演-1. 能動型マイクロ波センサーによる海洋波浪観測

林昌奎（東京大学 生産技術研究所）

16:00-16:40

特別講演-2. ALOS/PALSAR polarimetric classifications applied to Siberia Nature; Water, Forest, and arable.

Dashi Darichapovsi（東北大学/ロシア科学アカデミーシベリア支部）

16:40-17:20

特別講演-3. The ALOS Kyoto & Carbon Initiative - project summary and initial results

Ake Rosenqvistn（ALOS K&C Science Coordinator）